

東京 SJCD 第 2 回ステップアップミーティングのご案内

初冬の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、来る 2015 年 2 月 1 日(日)に開催いたします『東京 SJCD 第 2 回ステップアップミーティング』につきましてご連絡申し上げます。今回のステップアップミーティングでは会員の先生に多岐にわたる分野においてケースプレゼンテーションを中心とした発表をしていただきます。また、一部は、診査・診断まで行われているケースに対し皆様とともに治療計画などをディスカッションしていくといった形式でステップアップミーティングを進行していく予定です。前回同様、1 つのケースを会場全体で熟慮しより有意義な参加型ディスカッションを行えるよう、ディスカッションの時間を十分に確保いたしました。皆様の日々の臨床のステップアップにつながれば幸いと存じます。

また、今回も東京 SJCD 会員同士の親睦を深めるためにステップアップミーティング終了後、懇親会を開催します。あわせて皆様お誘い合わせのうえご参加いただけますようお願いいたします。

日時:2015 年 2 月 1 日(日) 13:00~16:40 受付開始 12:30

懇親会 17:00~19:00

場所:お茶の水ソラシティ カンファレンスセンター ソラシティホール(地図別紙参照)

【タイムテーブル】 開会 13:00

13:00~14:00 小木曾縁 先生

所属:岩本町デンタルクリニック

演題:「欠損部にインプラントを用いた症例 ~初期治療における力のコントロール~」

休憩 14:00~14:20

14:20~15:00 望月力 先生

所属:箱崎デンタルクリニック

演題:「再生療法とディスクルージョンの確立を行った症例」

15:00~15:40 山口文誉 先生

所属:山口歯科医院

演題:「広範型侵襲性歯周炎患者におけるインプラント治療」

賛助企業ご挨拶、休憩 15:40~16:10

16:10~16:40 皆川仁 先生

演題:「医院システム、患者・スタッフ教育について」

閉会 16:40

懇親会 17:00~19:00

*東京 SJCD の会員は無料で御参加頂けます。事前の予約等は必要ありませんので当日直接、会場へお越し下さい。

*一般のビジターは Dr.3 万円・Dt.1 万 5 千円・Dh.9 千円となります。(予約不要)

* 会員登録は入会された本人に限り有効です。例会・分科会等への代理参加は、同じ医院にお勤めでもお受け致しかねますのでご了承ください。

※講演中の撮影はご遠慮ください。

会場

お茶の水ソラシティ カンファレンスセンター ソラシティホール (<http://solacity.jp>)

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6

TEL 03-6206-4855

交通案内

JRをご利用の場合

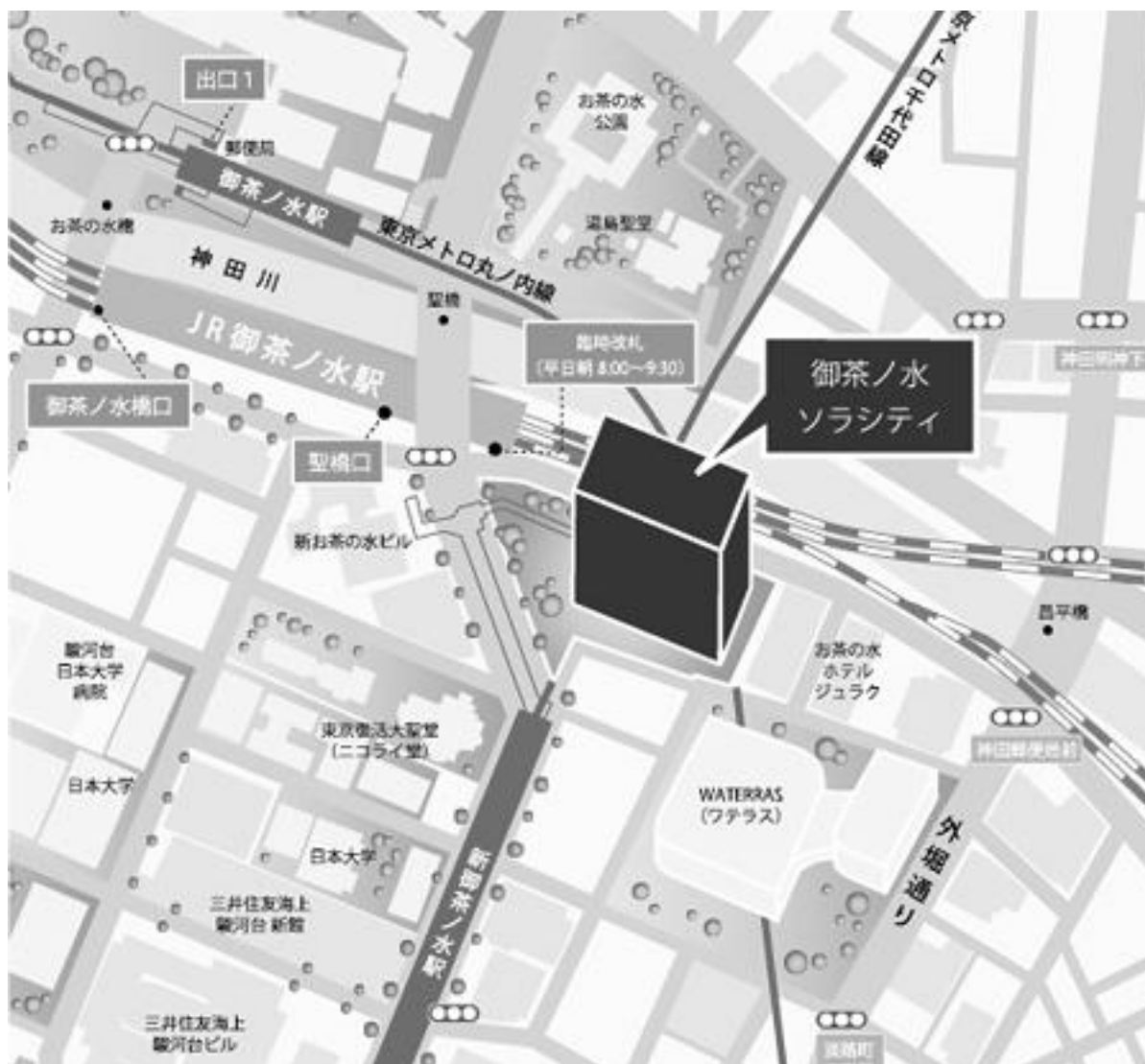
・JR中央・総武線「御茶ノ水」駅 聖橋口より、徒歩1分

地下鉄をご利用の場合

・東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 B2出口1直結

・東京メトロ丸の内線「御茶ノ水」駅 出口1より、徒歩4分

・都営地下鉄新宿線「小川町」駅 B3出口より、徒歩6分



岩本町デンタルクリニック 小木曾縁

演題

「欠損部にインプラントを用いた症例 ～初期治療における力のコントロール～」

略歴

2010年 明海大学歯学部 卒業

2011年 岩本町デンタルクリニック 勤務

抄録

今回発表させていただく症例は、SJCD フローチャートに沿って包括的な診査を行ったところ、歯科疾患の原因である「炎症」と「力」のコントロールが必要な症例でした。特に口腔内の状況や既往歴から力の要素が関与していると思われる現症を多く認めため、初期治療において Sequential treatment planning にのっとり、その原因と考えられる問題点を1つ1つ改善していきました。

直接的な関連性を把握しづらい力の要素に対しては、初期治療における原因除去が重要になってきます。今回の症例を通して感じた Sequential treatment planning の有用性について考えていきたいと思えます。

箱崎デンタルクリニック 望月力

演題

「再生療法とディスクルージョンの確立を行った症例」

略歴

2010年 日本大学歯学部卒業

2011年 箱崎デンタルクリニック勤務

抄録

骨吸収には炎症性の因子と外傷性の因子がありますが、外傷性の因子は臨床でも見過ごされがちです。本患者は臼歯部骨吸収が進み始めており、SJCD で最も重要視する診査、診断から原因追及し、炎症、外傷の2方向から治療を進めた症例です。私が初めて再生療法を行ったケースで、このケースから非常に多くの事を学びました。そのステップを発表させていただきます。

山口歯科医院 山口文誉

演題

「広範型侵襲性歯周炎患者におけるインプラント治療」

略歴

1998年 昭和大学歯学部卒業

都内歯科医院勤務

2003年 日本歯周病学会 歯周病専門医 取得

2006年 山口歯科医院開業

2011年 日本歯周病学会 歯周病指導医 取得

2013年 SJCD マイクロコース:ペリオアドバンスコース受講

SJCD マイクロコース:インプラントコース受講

抄録

2008年 The 6th European Workshop において、インプラント周囲炎における十分なエビデンスのあるリスク因子として「歯周疾患の既往」が挙げられた。

今回は歯周疾患のなかでも更にリスクの高い『広範型侵襲性歯周炎患者におけるインプラント治療』について症例報告させて頂きたいと思えます。